

茅ヶ崎セントラルクリニック

秋山 美文(事務、主任)

功績 秋山主任は、電子カルテで発生した容量不足の問題に端を発する更新もやむなしと判断される問題が発生する中、関係者と調整しながら改善策を実施し、システムの今後2年程度の安定運用を確保しました。

また、Windows10更新の課題にも適切に対応し、併せて1200万円を超えるコスト削減と電子カルテシステム全体の継続利用を両立させました。

電算システムのトラブルという専門外の領域でも誠実に取り組み、院内基盤の維持に貢献した功績です。

推薦者氏名 野口伸一(事務長)

推薦理由 秋山主任は、専門外の分野であっても課題を的確に捉え、関係者と協力しながら解決へ導く仕事を継続してきました。

コスト意識と誠実な業務姿勢、サポート職としての使命感が今回の成果に直結しています。

院内運営を支える実行力と継続力を備えた人材として、理事長賞に推薦いたします。

内 容

当院の電子カルテは導入から8年が経過し、経年の使用に伴うサーバー容量不足が発生し、システム更新を検討せざるを得ない状況となっていました。

秋山主任は、まず現状を丁寧に整理し、メーカー担当者および医療職とやり取りを重ねながら改善策を検討しました。その過程でバックアップ方法の見直しを提案し、現行システムを継続利用できる状態へ改善に繋げました。結果として、更新費用約1,000万円を回避する形で、今後2年程度の電子カルテの安定運用につなげています。

また、電子カルテおよび透析支援システム、検査機器に使用しているWindows10搭載PC21台の更新問題においても、一台ずつ使用状況とネットワーク接続の有無を確認し、USBポートの物理的無効化など現実的な対策を選択しました。これにより、約240万円相当のPC更新費用を当面不要としつつ、安全性と運用効率を維持しています。

これらの対応はいずれも専門的な知識だけではなく、日頃の地道な確認作業や関係者との丁寧なコミュニケーションがあってこそ実現したものです。コツコツと積み重ねた姿勢が、今回の確かな成果につながっています。